

スポーツ in TOYAMA なかま

第377号
2020年10月1日
発行者 新日本スポーツ連盟
富山県連盟
発行責任者 荒井英治
〒930-0884
富山市五福末広町 834-12
山商ハイツ 28 202号室

9月上旬まで続いた35℃前後の猛暑日もさすがに月末になると降雨の日もあって一雨ごとに涼しくなっていくようです。秋の野山で美味しい空気を胸いっぱい吸いましょう。今月号は9月23日、24日の2日間、石川県で開催された『北陸三県交流ウォーク内灘・高松』の報告を掲載します。

砂丘の内灘と高松を歩く 北陸3県交流ウォーク in 内灘・高松

「金は1年、土地は万年」の内灘闘争の地～

第1日目



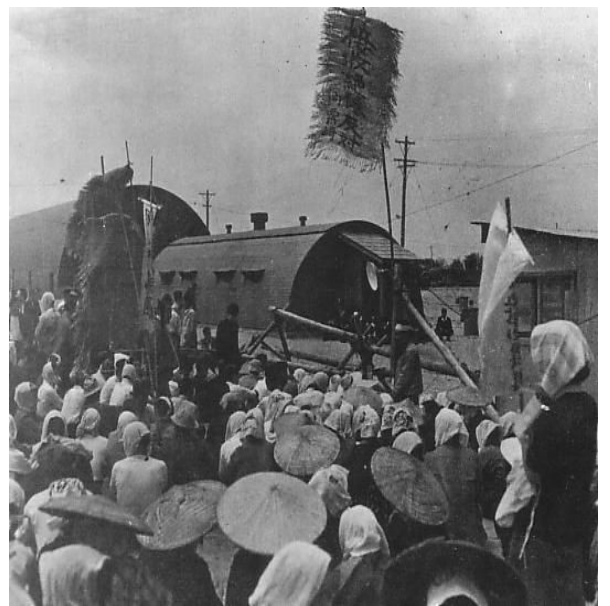
9月23日(水)13時：内灘町サイクリングターミナルに集合(福井4人、石川12人、富山5人)。西尾雄次町会議員(国民民主党)・元教育長から「内灘闘争の概略説明」を受ける。地元の「おかか」たちのプリミティブな反対運動が大きく、試射場撤去の後に軍事基地を置かせないことにつながった、との説明。

13時30分：
車5台に分
乗し、内灘

海水浴場近くのショッピングセンターに駐車。

内灘在住の荒俣澄江さんの道案内で、米軍試射指揮所跡から歩き始める。指揮所の建物が内灘海水浴場の横にひっそりと残っていました。着弾観測所が見通せないかと階段を昇ってみたが2階の上に登れないため無理でした。

鉄板道路(銃弾の重さで陥没しないように砂浜に鉄板を敷いて道路にしたのでこの名)を歩きアカシア・ロマンチックロードを通り河北瀉放水路を通りサイクルターミナルに16時過ぎに戻る。歩行距離 6.1 km
9,300歩 約3時間30分



写真の後方のコンクリートの建物は、米軍の着弾地観測所の建物。

※内灘闘争とは……内灘町(当時 村)の砂丘地に米軍が試射場を設置したことから起こった最初の全国の基地反対闘争。1952年(昭和27年)9月、政府は石川県に砂丘地の一時接收を申し入れたが、県議会と

内灘村議全員協議会は反対、政府は保証金を出すなどと説得した。1953年3月18日から始まった試射は、5月1日以降中止となった。しかし、6月2日政府は閣議で内灘試射所の無期限使用を決意し、同月15日試射は再開された。村民は『金は1年、土地は万年』のスローガンを掲げ、着弾地号後方500メートルにある権現森を拠点に座り込みを続け、試射を阻止しようとした。サンフランシスコ講和条約以後の日米安保体制に危機感を持った学生、文化人が全国から集まって支援し、地元の北陸鉄道労組が軍需物資輸送拒否のストライキをおこなった。この間に4月24日の参院選挙では基地誘致派の現職国務大臣林家亀次郎が反対派の井村徳治に敗れて落選、政治的にも全国に大きな影響を与えた。しかし、1953年11月地元の村長リコール選挙で反対派の候補が敗れ、反対運動は終息した。1956年試射は終了、翌年米軍は撤収した。

【「広辞苑」掲載 宮本憲一氏による解説】

雪崩うつ戦争への時代に命がけで反戦を貫いた若き川柳歌人 ^{つるあきら} 鶴彬の跡 高松をウオーク

第2日目 24日 9時：権現森・着弾地観測場 着弾地近くの“権現の森”は地元の「おかか」たちの107日間のべ3万人に及ぶ座り込みの場の現場です。

9時30分 高松歴史公園で下車し「鶴彬句碑」を見学。

高松口銭場跡について：旧街道筋には通行税を徴収する口銭場がおかれていました。その名残りをしめす場所跡として碑が建てられています。



高松口銭場跡のある高松歴史公園は、芝生や松林の美しい公園で、中心にはかほく市高松出身の川柳作家・鶴彬(1909-1938)の句碑「枯れ芝よ団結をして春を待つ」があり、屋根のついた休憩所からは句碑を眺めることもできます。毎年ここでは鶴彬の命日(9/14)に碑前祭がおこなわれているとのこと。歴史公園は口銭場所跡の石碑や鶴彬句碑

などの文化遺跡だけではなく子どもの遊具もあり、のと里山海道をくぐれば3分で海水浴場にも着き、家族でも楽しめます。歴史公園から額神社に至る旧街道は、古い街並みの風景が残り美しく、春には桜並木となり、散歩コースには最適でした。もっと先に進むと鶴彬生誕地の碑があり、高松まちかど交流館の3階には鶴彬資料室もあって、解説パネルや全国の鶴彬句碑の魚拓、鶴彬直筆の短冊などが展示してあり、見ごたえがありました。鶴彬は、日本が戦争に突き進んだ80年前、身の危険をかえりみず反戦川柳を発表し獄死した人です。この旅であらためて平和について考えさせられました。

荒俣さんの案内で旧能登街道筋をウオーク(30分)。

～鶴彬の生誕家～最近分骨された浄専寺の句碑を訪ねる(約30分)。高松町まちかど交流館の3階の鶴彬資料室を訪ねた。鶴彬の波乱の人生を解説したパネルや自筆の川柳短冊など貴重な資料が展示されていました。29年の短い生涯に1000余の川柳、18編の詩、94の評論を残した。代表的な句に「手と足をもいだ丸太にしてかえし」「胎内の動き知るころ骨が付き」「暁を抱いて闇にいる蕾」等。

10時30分：駐車場から車で移動し、11時：高松運動公園駐車場からウオーク(約40分)。12時前に駐車場戻り解散。この日歩数は約4,000歩でした。

コロナ禍のなか北陸3県交流を企画準備していただいた石川の皆さんありがとう。今回のウオークを通じて改めて平和の貴さを感じることが出来ました。来年は富山で再会を！

【記;寺山】

寺家公園紅葉ウォーキングに参加しませんか

スポーツ連盟では11月23日（月・祝）に寺家公園で紅葉ウォーキング（三十三観音巡り）を実施します。

晩秋の里山丘陵を落葉を踏みながら歩きましょう。落葉の終わった林の中は視界も良くて、解放感があり快適です。他のクラブのメンバーとの会話も楽しいです。

行動予定表は下記のとおりです。

★午前9時に駐車場に集合。

挨拶、コース概要の簡単な説明の後、出発。

各ポイントで説明員の解説を聞きながら、ゆっくりとしたペースで、姉倉比売神社や一番観音から三十三番観音までを巡ります。

★11時20分頃に駐車場に戻り、昼食会。インスタントラーメンを汁物代わりにして、各自持参のおにぎりや弁当を頂き、歓談。

★午後1時頃に解散となります。

※持参するもの：マイカップ（ラーメン用）、箸、弁当

●参加費：無料

↓三番観音さん「千手千眼観世音菩薩」



スポーツ連盟とやま第40期定期総会日程決まる

スポーツ連盟とやまの総会を下記の日程で行います。各クラブからの代議員の出席と理事候補者選任についてご協力願います。詳細は次号でお知らせします

日時：2020年12月6日（日）午後2時～4時

会場：富山県教育文化会館 5階503号室

北信ブロックスキー協議会の今シーズンの行事予定

《指導員養成・研修と初滑り》

2020年12月19日（土）～20日（日）熊の湯、志賀高原ロッジ泊

《北信ブロック・スキーフェスティバルin志賀高原》

2021年1月29日（金）～31日（日）志賀高原スキー場、ホテルサニー志賀泊

※詳細は次号でお知らせします。

スポーツ連盟とやまの行事予定

11月23日(月・祝)	寺家公園紅葉ウォーキング(三十三観音巡り)
12月6日(日)午後2時から	第40期定期総会

各クラブの予定

富山ハイキングクラブ

10月4日(日)	高頭山
10月11日(日)	大品山～瀬戸蔵山
10月17日(土)	烏帽子山
10月24日(土)～25日(日)	下の廊下(自主企画)
10月24日(土)	労山登山セミナー(労山富山県連盟主催)
11月1日(日)	八乙女山
11月15日(日)	千石城山・三角山
11月21日(土)	俱利伽羅古道

三島野スポーツクラブ

10月5日(月)	立山雄山(自主企画)
10月11日(日)	焼岳
10月13日(火)～14日(水)	雨飾山(自主企画)テント泊
10月24日(土)	労山登山セミナー(労山富山県連盟主催)
10月25日(日)	赤兎山
11月10日(火)	祖父岳

富山ウォーキングクラブ

10月18日(日)	来拝山
-----------	-----